

2019. 12. 19作成

日本園芸療法学会資格審査試験
園芸療法実習内容内訳表

実習施設名 *複数の場合は下の行を追加して記載してください		実習施設住所			実習期間
内訳	具体例	実習合計時間が500時間の場合の上限	実習合計時間が500時間以上の場合	実施時間(時間)	実施内容(項目までを記載)
実習事前準備	実習に関する事前指導、施設や対象者に関する事前学習、施設担当者や実習指導者との連絡・打合せ、書類・資料作成など	25時間以内	5%以内		
園芸療法活動当日以外の実習準備・植物管理・学習にかかる時間	実習事前準備、毎回の実習のための準備や植物管理・環境整備、アセスメント、園芸療法計画立案、園芸療法活動とふりかえり、活動のまとめ、毎回の実習報告作成の他、園芸療法や園芸療法対象者への理解を深めるための見学やボランティア活動など	250時間以内	50%以内		
園芸療法活動当日の準備・活動・片付け・ふりかえりにかかる時間	準備・対象者との関わり・アセスメント・試行プログラム・片付け・活動記録作成(活動のメモや評価等)・施設担当者やSVとの打合せや反省会、実習当日の自宅等における活動として、日誌(活動のメモ、評価、ふりかえりなどのまとめ)やレポート作成などが含まれる。 実施は、原則として学会専門認定登録園芸療法士(上級園芸療法士)の指導のもとで行い、指導記録となるもの(活動日誌・レポート等)を保管し、学会から提出を求められた場合にはすみやかに提出する。	250時間以上	250時間以上		
園芸療法実習報告会の実施や最終的な実習報告書作成にかかる時間	報告会は、園芸療法実習指導者、園芸療法を学ぶ人、園芸療法を実施した施設関係者、園芸療法に関心のある人などに対して実習の成果を知らせる機会である。実習報告会は専門認定園芸療法士(上級園芸療法士)への書面と口述により園芸療法の手順に沿った報告を含む。報告会実施の記録となるもの(本人発表の抄録、スライド等)や最終的な実習報告書(アセスメント、目標設定、評価方法、計画立案と実施内容、結果・考察などをまとめたもの)は保管し、学会から提出を求められた場合にはすみやかに提出する。	125時間以内	25%以内		
	実習者氏名	園芸療法実習時間合計			上記内容に相違ないことを証明します。 実習指導者専門認定園芸療法士番号 実習指導者氏名
			時間		